

ネイティブウサギエステラーゼ

Cat. No. NATE-0238

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明
エステラーゼは、エステルを酸とアルコールに分解する加水分解酵素です。

用途 ウサギの肝臓からのエステラーゼは、カルバメート系殺虫剤の毒性効果を調□する研究に使用

されました。ウサギの肝臓からのエステラーゼは、シンバスタチンがリポタンパク質関連ホスホリパーゼAの発現と活性に与える影響を調□する研究にも使用されました。Creative

Enzymesからの酵素は、二価金属イオンがエステラーゼの活性に与える影響を研究するため

に使用されました。

別名 EC 3.1.1.1; アリエステラーゼ; B-エステラーゼ; モノブチラーゼ; コカインエステラーゼ; プ

ロカインエステラーゼ; メチルブチラーゼ; ビタミンAエステラーゼ; ブチリルエステラーゼ; カルボキシエステラーゼ; カルボキシレートエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; メチルブチレートエステラーゼ; トリアセチンエステラーゼ; カルボキシルエステルヒドロラーゼ; ブチレートエステラーゼ; メチルブチラーゼ; α -カルボキシルエステラーゼ; プロピオニルエステラーゼ; 非特異的カルボキシルエステラーゼ; エステラーゼA;

セリンエステラーゼ; カルボン酸エステラーゼ; コカインエステラーゼ; 9016-18-6

製品情報

種 ウサギ

由来 ウサギの肝臓

形態 トリスバッファー塩を含む凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.1.1.1

*CAS*登□番号 9016-18-6

活性 > 75 ユニット/mg タンパク質

ルに加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C